

# 災害への対応、見えてきた日頃の備え

**参加無料**

**事前登録**

**日時** 平成24年9月12日(水) 13:30 ~ 16:30

**会場** 高崎市総合福祉センター(無料駐車場完備)

高崎市末広町 115-1 TEL (027) 370-8822

対象者 : 県内自治体担当者 30 名以上、業界担当者 20 名以上、合計 50 名以上予定

東日本大震災 3.11 によって、私たちは日頃の「物と心」の備えがいかに大切であるかを思い知らされました。大規模な地震、局地的豪雨による土石流や浸水被害・河川の氾濫・堤防決壊、火山の噴火、等々私達が生活する群馬県でも何時このような災害に見舞われるか分かりません。災害時に一番重要なこと、それは勿論命を守ることですが、次に大切なことは速やかな緊急時対応と復旧に他ならないでしょう。速やかな緊急時対応と復旧には、日頃から災害を想定した人や物の情報を地図に的確に整理し把握しておくことがとても重要です。しかし、これらの情報をいったいどのように纏めたら良いのでしょうか？ 当セミナーでは、そのヒントをご提示させていただきます。

## セミナープログラム

(司会進行 篠原 茂)

13:30 主催者挨拶

地域セミナー2012 in 群馬：実行委員長 奥泉春夫

13:35 来賓挨拶

国土交通省国土地理院関東地方測量部長 宇根 寛 氏

13:45 基調講演

タイトル「共用空間データの重要性と震災時での活用」  
浦安市 市長公室 企画政策課 行政経営室長 醍醐恵二 氏

15:00 休憩

(15分間)

15:15 基調講演

タイトル「新しい基本計画と基盤地図情報の活用促進」  
国土交通省国土地理院関東地方測量部地理空間情報管理官  
田山裕二 氏

15:45 実演講演

タイトル「電子国土 Web で地図に情報を整理する方法」  
関東甲信越東海GIS技術研究会技術委員会 太田学志

16:30 謝辞

地域セミナー2012 in 群馬：実行副委員長 殿村雅史

## 備えあれば憂いなし、ぜひこの機会をお見逃しなく！

主催 NPO法人全国GIS技術研究会 関東甲信越東海GIS技術研究会 群馬県支部

共催 (財)日本地図センター、(社)地理情報システム学会

後援 国土地理院関東地方測量部、群馬県、群馬建設新聞

運営 地域セミナー2012 in 群馬 実行委員会 (有)和泉測量、(株)協和テクノ、(株)スタッフ、(株)ソッキテック

